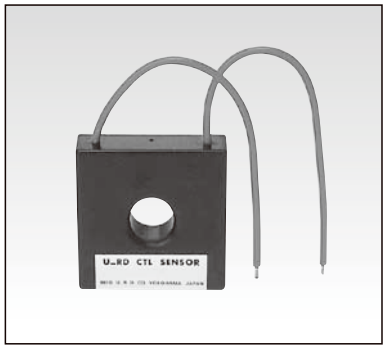
出力リード線タイプの中型・交流電流センサ

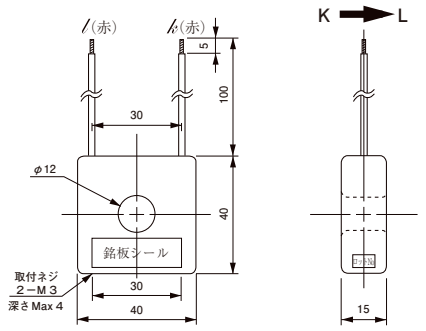


型 式 CTL-12-S36-10L1

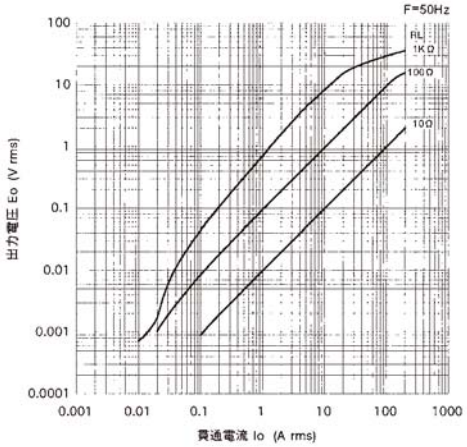
〔特　長〕

- 貫通穴径φ12の中型電流センサ。標準品（CTL-12-S36-10）と性能完全互換のリード線タイプ。
- 40mm角のコンパクトな形状ながら、最大280Aまでのワイドレンジをカバーする、最も汎用性の高い電流センサです。
- 1000:1の高変流比で、二次電流が小さく、直接電子回路へのインターフェースが可能。
- 出力リード線（0.5mm²×100ℓ）。
- パネル取付用には、別売取付金具（HLD-12）が用意されています。

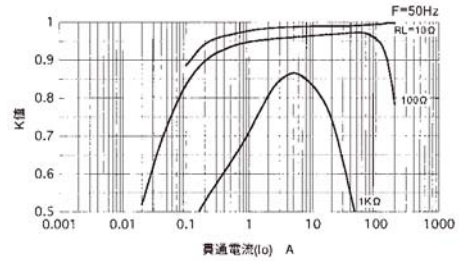
〔外形図〕



〔出力電圧特性〕

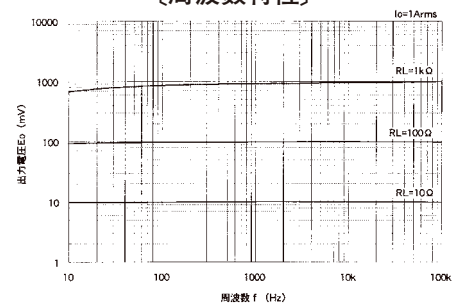


〔結合係数（K）特性〕



（負荷抵抗と貫通電流から（K）を読み取り出力電圧が計算できます。
Eo ＝ K・Io・RL ／ n（Vrms）

〔周波数特性〕



〔仕　様〕

型　式	CTL-12-S36-10L1
適用電流	0.1 ～ 280Arms（50 ／ 60Hz）、RL≦10Ω
最大許容電流	240Arms連続
飽和限界電流	400Arms（50 ／ 60Hz）、RL≦1Ω
出力特性	出力電圧特性図参照
直線性	結合係数（K）特性図参照 （リニアセンサとしての利用は（K）特性がフラットな領域を使用してください。）
二次巻数（n）	1000±2ターン
二次巻線抵抗	35±4Ω（参考値）
耐電圧	AC2000V、1分間（貫通穴－出力端子間）
絶縁抵抗	DC500V、100MΩ以上（貫通穴－出力端子間）
使用条件	－20℃～＋75℃
保存条件	－30℃～＋90℃
構造	PBT樹脂ケース、エポキシ片面充填封止
出力リード線	0.5mm²×100ℓ（PVCビニール絶縁電線）
重量	約50g

備考（1）出力電圧は、貫通電流／負荷抵抗／結合係数（K）等のパラメーターにより変化します。各特性図をよく吟味して使用条件を設定してください。
（2）結合係数（K）値が 0.9 以下での使用は製品個体差が出やすい領域となるため、充分なマージンを持ってご使用ください。
（3）通電中の二次側開放は高電圧が発生する場合があり危険ですし、故障の原因になります。
（4）電力計測をお考えの場合は、必ず弊社技術相談窓口へ直接ご相談ください。